

千葉大学病院に和漢診療科で 新型コロナウイルス感染症後遺症の漢方治療をされた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024 年 5 月 20 日

和漢診療科

和漢診療科では、新型コロナウイルス感染症後遺症の漢方治療の有効性に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報などを、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2021 年 5 月 18 日～2024 年 4 月 24 日の間に千葉大学医学部附属病院和漢診療科・感染症内科の外来を受診、漢方治療が行われた COVID-19 後遺症患者の方

1. 研究課題名

「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 罹患後の後遺症症状 (Long COVID) に対する漢方薬治療の効果と安全性についての実態調査」

2. 研究期間

2024 年承認日～2025 年 5 月 31 日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 罹患後の後遺症症状に対する漢方薬治療の効果と安全性を調査します。また漢方治療の治療効果に影響を及ぼした臨床情報 (年齢・性別・COVID-19 罹患時の重症度・発症から和漢診療科受診までの日数・主訴およびその他の愁訴・証 (陰陽、虚実、気血水)・食生活習慣 (冷飲食の有無など)) の抽出・解析を探索的に実施します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報：診療録に記載されている性別、年齢、既往歴、内服歴、SARS-CoV-2 の感染歴 (陽性確認日)、生活歴 (飲酒・喫煙など)、既往歴、血圧、脈拍、体温、身長、体重、主訴、問診内容、治療内容と効果の程度等。

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 大鳥 精司

研究責任者：和漢診療科 科長 平崎 能郎

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学大学院医学研究院和漢診療学の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院

和漢診療科 科長 平崎 能郎

043 (222) 7171 内線5158